



(同時配布:環境省記者クラブ、農政クラブ)

報道関係者各位

エコマーク「飲食店」認定基準で 初の認定店舗が誕生しました！

(公財)日本環境協会 エコマーク事務局(住所:東京都中央区、理事長:森嶋 昭夫)は、エコマーク商品類型 No.505「飲食店 Version1」認定基準において、初の認定店舗が誕生したので、お知らせします。

◇エコマーク「飲食店 Version1」 認定店舗について

2015年パリ協定の採択を受け、日本では民生部門における温室効果ガスの大幅な削減が求められていることに加え、2020年に向け、持続可能性に配慮した取り組みという観点から事業戦略上、大きな注目を浴びています。このような背景のもと、全国に62万店ほどあると言われている飲食店でも食品ロス削減を中心に環境配慮へ取り組む機運が盛り上がりを見せています。

そこで、エコマークでは環境に配慮した飲食店の普及を後押しするため、ライフサイクルを考慮した総合的な環境配慮の取り組みを評価する飲食店の認定制度としては日本で初となるエコマーク「飲食店」認定基準を2017年9月1日に制定しました。認定基準は6つの評価カテゴリー(※1)に分けられ、省エネ・節水などの基本的な環境対策に加えて、食材の環境配慮、食品ロス削減に向けた食べ残しが減るような啓発や運動などの消費者の理解を深める取り組みを評価する内容になっています。

これらの基準に対し、高いレベルの取り組みがなされていると認められたエコマーク認定店舗が、下表のとおり2017年10月20日に初めて誕生しました。今後、エコマーク認定の飲食店が普及することで事業者の環境配慮の取り組みが進むとともに、そのお店を利用する消費者を巻き込んだ国全体での環境意識の高まりに広がっていくことが期待されます。

エコマーク商品類型 No.505「飲食店 Version1」認定店舗一覧

会社名	認定番号	商品店舗(チェーン)名
株式会社吉野家	17 505 001	吉野家
株式会社モスフードサービス	17 505 002	モスバーガー
株式会社プロントコーポレーション	17 505 003	プロント
株式会社名鉄レストラン	17 505 004	名鉄レストラン
株式会社セブン&アイ・フードシステムズ	17 505 005	レストラン デニーズ

次ページにて6つの評価カテゴリーについてご案内しています。



(※1) 6つの評価カテゴリーは、下記のとおり。

1. 環境に配慮した食材と仕入れ
2. 食品ロス削減とリサイクル
3. 店舗の省エネと節水
4. 店舗備品・設備の環境配慮
5. 環境を意識した店舗運営
6. 環境コミュニケーション

店舗や業態による多種多様な取り組みを評価するため、ポイント制による評価を採用。

3ポイント以上を満たしたカテゴリーについて、右図のピクトグラムを店舗や宣伝広告に表示し、環境への取り組みをわかりやすく消費者にアピールすることができる。



認定基準や認定店舗の一覧などについては、エコマーク事務局ホームページで公開しています。
(<https://www.ecomark.jp/restaurant/>)

以上

<本件に関するお問い合わせ>

公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局 基準・認証課

TEL: 03-5643-6253 E-mail: info@ecomark.jp

<エコマークについて>

国際標準化機構の規格 ISO14024「タイプ I 環境ラベル制度」に基づく認定制度です。1989年に創設され(公財)日本環境協会が運営しています。環境への負荷が少ないなど、環境保全に役立つと認められる商品やサービスにつけられ、消費者が暮らしと環境の関係を考え、環境保全の面でより良い商品を選びやすくすることを目的としています。エコマーク事務局ホームページでは、最新情報を随時アップしています。URL: <https://www.ecomark.jp/>



公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局

103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町 1-4-16 馬喰町第一ビル 9F
TEL:03-5643-6253 FAX:03-5643-6257 E-mail:info@ecomark.jp